

## 香取市避難所運営マニュアル（例）について

大規模災害が発生し、自宅で生活することが困難になった時、多数の人が避難所で共同生活を営むこととなります。避難所生活を少しでも円滑に進めていくためには、運営の主体者や最低限のルールなどを決めることが重要です。

本マニュアルは、過去に大規模災害が発生した被災地からの報告や経験談などを基に作成されていますが、あくまでも基本的事項を取りまとめたものです。

皆さんで話し合ってください、各避難所の実態に合わせ加筆・修正して、よりよいマニュアルにしてください。

### ○基本方針

マニュアルでは、次のとおり避難所を運営するための 6 つの基本方針を定めています。（詳細については本編 1 頁をご覧ください。）

#### 避難所を運営するための基本方針

1. 避難所が、地域の人々の安全を確保し、生活を再建するための地域の防災拠点として機能することをめざします。
2. 避難所は、地域のライフラインが復旧する頃まで設置し、復旧後はすみやかに閉鎖します。
3. 避難所では、避難所を利用する人（避難所以外の場所に滞在する被災者を含む）の自主運営を原則とします。
4. 避難所の後方支援は、市の災害対策本部が主に行います。
5. 避難を必要とする状況にあって、受入れを求める者がいれば、対応することを基本とします。
6. 避難所は、市民の生命の安全を確保する避難施設として、また、一時的に生活する施設として重要な役割を果たします。

特に重要な箇所は、「3.」の「避難所を利用する人の自主運営を原則」です。皆さんに運営の主役となっていただくことが、円滑な運営には欠かせません。

### ○構成

マニュアルは次の 3 部構成となっています。

- 別冊－1・・・避難所運営マニュアル（例）（本編）
- 別冊－2・・・避難所運営マニュアル（例）（避難所運営委員会及び各運営班の業務）
- 別冊－3・・・避難所運営マニュアル（例）（様式集）

別冊－1 は避難所運営の全体像を、別冊－2 は避難所運営にあたっての各班の業務内容を、別冊－3 は避難所運営に必要な様式をまとめたものです。

平常時に、この 3 冊に目を通すことで運営の流れを把握し、災害時に備えて複数印刷し避難所に備えておきましょう。